

令和7年5月15日（木）
於：校長室
進行：教務主任

銚子市立豊里小学校 第1回学校運営協議会

【学校運営協議会委員】（出席者）

学区地域住民3名、保護者2名、校長、教務主任、事務職員 計8名＋教頭（事務局）

- 1 開会あいさつ（校長）
- 2 委嘱状交付（校長）
- 3 出席者自己紹介
- 4 会長・副会長選出
- 5 協議（議長：会長）

（1）学校経営について（校長）

○学校経営方針

- ・基本方針 教育的な正しさを追求する実践を重ね、信頼される学校を築きあげる。
- ・教育理念 教育は子どもを愛することから始まる。
- ・教育目標 自ら学び 心豊かで たくましい 豊里っ子の育成

○本年度の取り組み（重点項目）

- ・基礎的・基本的な知識、技能の定着に焦点をあて、「確かな学力」を育む。
- ・教職員の資質を高めるとともに、学校としての組織力を高める。
- ・問題行動等の予防、対応を強化するとともに、安全教育を推進する。

（2）年間行事予定について（教頭）

- ①7月の授業参観において道徳の授業展開とともに、各学級で合唱の発表を予定している。

（3）前年度学校評価について（教頭）

①家庭学習への取組について

- ・「学習に対して子どもと関わりをもっている」と回答する保護者が多い反面、「子どもは、家庭学習を意欲的に行っている」という質問に対して否定的な評価が見られる。保護者としては、子どもが主体となり、自ら進んで学習に取り組んでほしいという期待の表れではないか。

（4）その他

①ノーチャイムの取組について意見交換

- ・チャイムを鳴らす利点（休み時間等、時計を気にせず、児童がのびのびと遊ぶことができる）と

鳴らさない利点（小学生のうちから時間の管理ができるようになる）があるのではないか。

②文字を書く姿勢や鉛筆の持ち方等について意見交換

- ・タブレット端末が普及しているが、文字を丁寧に書くことで物事に丁寧に取り組む姿勢も身につく。特に、低学年のうちに、基本的な学習習慣を身に付けていく必要がある。

6 連絡（教頭）

- ・次回開催予定 7月10日（木） 13：15より

7 閉会のことば（副会長）

※運営協議会終了後、校舎内の死角点検（PTA 会長）